

CASBEE® - 建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)EXG幕張本郷6丁目計画 新築工事	階数	地上6F
建設地	千葉市花見川区幕張本郷6丁目2番2号	構造	RC造
用途地域	第1種中高層住居専用地域、法22条指定区域	平均居住人員	138 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年8月 予定	評価の実施日	2021年8月2日
敷地面積	1,450 m ²	作成者	森山 隆
建築面積	818 m ²	確認日	2021年8月2日
延床面積	2,980 m ²	確認者	森山 隆



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 2.1

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.2

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.5

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.3

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.8

LR のスコア = 3.9

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.6

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.3

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.5

3 設計上の配慮事項		
総合		その他
良好な都市環境を形成し、周辺に調和する街並みを維持するよう努める計画とした。また、高い外皮性能を計画し、省エネルギーで快適な室内環境を整えるよう努めた。		-
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
・外皮性能として、住居部分日本住宅性能表示5-1断熱など性能等級等級4を超える計画とし省エネルギーで快適な室内環境を整えるよう努めた。	・耐用年数の長い配管を採用して更新必要間隔を長くするように努めた。	・敷地周囲に緑化を行うことにより、生物環境の保全と創出に配慮している。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
・適切な断熱材を施し外皮の熱負荷抑制に努めた。	有害物質を含まない材料を使用するよう努めた。	・適切な量の駐車場を設置して、交通負荷抑制に配慮している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修・解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される